

将来への道

豊浦中学校職場体験

豊浦中学校(2年生)では、毎年、町内の企業を訪問して今後の進路選択に役立てるために、職場体験を実施しています。

10月17日、役場総務課広報統計係に3名の生徒が来て、広報紙の作成を体験してもらいました。その奮闘を紹介します。(紙面の都合上、全ての職場体験を掲載することはできませんので、ご了承ください。)



広報とよらの歴史を学ぶ

まずは、広報紙の役割と歴史を説明。時間は、約30分。写真の撮影や取材の仕方をひと通り説明しました。

一生懸命、メモを取る生徒に、担当者も説明に力が入ります。

いよいよ実践に

説明の後は、いよいよ現場に。今回は、天然豊浦温泉しおさいと、消防豊浦支署で体験をしている生徒を取材。普段見る

ことのない同級生の仕事の様子をカメラに収め、感想を聞き取りしました。

パソコンで編集作業

取材後は、役場に戻り、編集作業をしてもらいました。

まずは、撮影した写真の中から一枚を選択しました。次に文章を作成。難しい言葉はなるべく使わないようにするなどのポイントを説明し、限られた時間の中で、考えてもらいました。

体験を終えて

終了の午後3時まで、あっという間に時間が過ぎ、今回の職場体験が終了しました。

短い時間ではありましたが、中学生たちは、職場体験を通して社会のルールを学んだ他、仕事の「苦勞」や「面白さ」を体験できたのではないのでしょうか。



▲仕事の流れを熱心に説明します。



▲ベストポジションを探しながら撮影します。